

in touch with your daily life

KISSARAKU JUKU



自分らしく、
お茶と生活の演出。

朝の目覚めから気分が良いと
プライベートタイムが10倍楽しめます。
お茶の成分が身体に良いのは勿論ですが、
いろいろと応用していくことで精神的にも新鮮で
リラックスできたり余裕が持てたりします。
一日十杯のお茶も見方を変えればらくらくクリアです。
まだまだいろんな楽しみ方もあるはず。
あなたのオリジナルティータイムを
創造していくことも素敵ですね。



spring
summer
autumn
winter



ANYDAY

afternoon tea

『お茶ホットケーキ』

アフタヌーンティーをゆったり気分できめてみる。
時として突然食べたくなるのが『お茶ホットケーキ』。
作り方はホットケーキミックスに
粉茶を混ぜるだけ。
シロップにも粉茶を混ぜれば風味が一段とアップ。
誰かに食べさせたいくなるハッピーな味です。



『手作りクッキーと煎茶』

オフィスのみんなに美味しさお裾分け。
今日のティーブレイクは私の『手作りクッキーと煎茶』。たっぷりめにいれたお茶が
疲れた思考回路をすっきりさせてくれます。勿論、私のクッキーも大人気！



AFTERNOON

緑茶のほんのりした香りが食欲をそそります。
食後のにんにくの匂いも
少し抑えてくれるようだしね。

『お茶ライスのホットサンド』
オフィスランチはもちろんお手製。
卵、胡麻、砕いた茶葉を御飯に混ぜ、
塩、しょうゆで味を付けます。
ホットサンドプレートに海苔を敷いて
お茶ライスとチーズを乗せ
サンドすれば出来上がり。和洋折衷の癖になる味。
勿論オフィス内でもテラスでも
美味しくいただけます。



breakfast

『粉茶バタートースト』

天気の良い休日の朝食はベッドサイドで…。
半分に割ったマフィンを軽く焼き目がつく程度にトーストして
『粉茶バター』をサッとパンに塗っていただきます。
コクのあるバターと粉茶の香味がgood!

『お茶づけ』

時間のない朝は和食の気分。
残り物の御飯もあつあつの番茶をサッとかければ
ジャバニーズファーストフードの出来上がり。
トッピングはお好きなものでいきましょう。
後はお新香でもあれば朝から爽快気分でしょう。
「さあ今日は忙しい一日になりそうだ」
心のエンジンを始動させるように声に出して言ってみた。



lunch

『ティーペペロンチーノ』
本日のランチは得意のバスタ、
ペペロンチーノに粉茶を
好みの量だけ振り掛けます。



morning

『水出し煎茶』

部屋の掃除をしたり、
たまってしまったメールをチェックしながら…。
ガラスポットの中でゆっくりゆっくり
緑が濃くなっていくのを目でも楽しめます。
柔らかな口当たりが新鮮です。

『茎茶』

仕事前の一杯はやっぱりお茶。
清々しい香りとさっぱりした味わいは、
今日の気分ぴったり。
急がず、慌てず、
手際よく美味しくいただきます。

『グリーンティーカクテル』

あくまで素敵な夜を演出したい日は、『グリーンティーカクテル』。

日本酒、ウォッカ、グリーンティーキュールの甘い口当たりで女性にはぴったりのカクテルです。神秘的なライトグリーンに心から酔えるかも。



EVENING NIGHT

煎茶を一つまみ茶香炉で焚く。
ほのかな自然の香りが
お部屋に広がります。
質の良い香りはアロマセラピーとして、
ゲストを招く際のルームフレグランスとして、
私たちが癒してくれます。
もっと手軽に煎茶香を楽しみましょう。



『焼酎の玉露割り』

充実した一日を締めくくるのはやっぱりお酒。

今日は飲みたい気分の日には『焼酎の玉露割り』。さっぱりした口当たりで飲み易いけれど悪酔いしない。

四季のお茶の楽しみ方

街も人も山々の紅葉も
季節の移り変わりで色付く頃、
日本茶の持つ繊細な色彩との調和を
楽しんでみてはいかがでしょうか。
同じお茶でも淹れ方ひとつで
無限に楽しめます。

秋
百彩百香

春
薫風到来

八十八夜新茶。立春から八十八日目の日(5月初旬)に
新芽を丁寧に摘んだ逸品。
このお茶は、特に香りや味が良く、
昔から『不老長寿のお茶』として飲み継がれています。
新鮮な息吹を感じる『旬』の味覚を、
じっくりお楽しみください。

冬の寒さも一杯の温かい日本茶が、
日本人の心と身体を暖めてくれる。
お茶の香りは、
どこか懐かしさを感じさせ、
人の心を和ませ家族や友人の団欒を
さりげなく演出してくれます。

冬
香氣思慕

夏
涼味新鮮

盛夏の中、偶然見つけた木陰のように、
一杯の『冷茶』は、身体の隅々まで染み渡る
夏のオアシスといったところ。
グラスに水を入れ、
その中に熱いお茶を注ぐだけで
おいしい冷茶が楽しめます。